

「岡山市の課題を発見し、解決策を提案する」プログラムおよび商店街などでのフィールドワーク調査の実施、「小学生への学習支援」、歩行者天国などでの「西川水族館」、「らっかんランチ食堂」の実施を行った 岡山市立岡山後楽館高等学校まちなかのふるさと教育実行委員会

活動の目的

1年次から3年間行われる「総合的な探究（学習）の時間」を利用した授業を通して、地域を知り、地域の課題を見つけ、何が問題となっているのかを分析し、課題解決のために自分たちができることは何かを考え、3年次6月に実施の最終発表会で発表することを学校全体の目標としている。さらに、自ら進んで特別な活動に参加することで、自己肯定感や有用感を高めたり、私たちの「ふるさと」である岡山に関心をもち主体的に関わりたりすることで持続可能な社会の形成者となることを目的とする。

活動の内容及び経過

「岡山市政の現状や課題を理解し、解決策を提案する」プログラム（9月）

- 第1回 岡山市の職員による現状や課題についての講義
（令和元年度は9テーマ）
- 第2回 岡山市の課題を発見し、解決策を考えるためのワークショップおよびポスター作成
- 第3回 グループ単位でポスターを使って発表し、自分が講義を受けたテーマ以外の情報を共有した。

「フィールドワーク調査」（10月）

岡山大学前田芳男教授の指導のもと、岡山駅前商店街・奉還町商店街・岡ビル市場で店舗調査や通行人数調査、聞き取り調査などを実施した。

「探究『岡山の未来』代表者発表会

本校では、今年度より「総合的な探究（学習）の時間」を「探究『岡山の未来』」とネーミングして活動を行っている。各学年から代表を選出し、1年次は「職業人へのレポート」、2年次は「研究動機・先行研究・研究計画」、3年次は「課題研究の成果報告」の発表を岡山市民会館で実施した。

「西川水族館」（5月・6月・8月・9月・1月・3月）

岡山市主催の歩行者天国などで西川で捕獲した魚やエビなどの水槽展示や、西川に水中カメラを入れて川の中の様子をLive中継した。生き物図鑑を作成し、見に来てくれた方に配布した。また、SDGsを意識しながら展示の工夫を行った。「西川水族館」の活動を通じて、西川に生息する生き物を知ってもらい、ゴミを捨てないなど、川を大切にすることの啓発活動を行うことができた。

「らっかんランチ食堂」

5月から2月までの間、月に1回地域の方を学校の食堂に招き、「孤食から共食」をテーマに「らっかんランチ食堂」を開催した。食堂を開放し、地域の方と本校生徒がおしゃべりをしながら食事を楽しむ交流の場となっている。夏季休業中の8月には「みんなで非常食（アルファ米・クラッカー）を食べてみよう！防災グッズ（段ボールベッド・ボックストイレなど）に触れてみよう！」という企画を実施した。8月からは「セルフおかやま」の県内の福祉施設・作業所で手作りされた商品を販売も行い、商品の売り上げに協力している。また、12月にはクリスマス会を行い、参加した方に楽しんでいただいた。



「夏季・冬季休業中の小学生への学習支援」

7月と12月に岡山中央小学校・石井小学校・宇野小学校の児童を対象に、宿題や復習を中心に学習支援を実施した。小学生にとっても高校生にとってもお互いに自分を高める時間になった。

活動の成果・効果

地域資源を生かして地域の方や仲間と協働的に活動するという「まちなかのふるさと教育」の取組を実施してからは、「コミュニケーション能力、情報収集能力、情報活用能力の向上」や、「課題を解決するための論理的思考力、判断力、表現力を身に付けることができた」と感じている生徒が増加した。また、特に1年次生では「岡山市などの地域課題を1つ以上言うことができる」生徒が76%と学校平均の68%に比べて高く、岡山市職員による講義やフィールドワークの成果が表れている。2年次生では、「SDGsとは何かについて知っている」生徒が77%と学校平均の53%に比べて高く、昨年度からのSDGsを意識した取組の成果であると考えられる。また、3年間の活動を終えた3年次生では「コミュニケーション力」「他者と協力する態度」「多角的・総合的に考える力」が身についたと感じたり、岡山に関心を深めたりした生徒が増加した。さらに、特別な活動を行っている生徒の中には、地域社会への貢献に対する意識の向上や、自己肯定感・有用感の向上がみられた。

今後の課題と問題点

教員の意識調査で、教員の指導力の向上が課題となっている。また、まだまだ組織的な指導体制になっていないため、学年担当者を中心として学年団主体で3年間の見通しをもって教員全員が指導できるように研修などを行う必要がある。また、3年次の「総合的な学習の時間」の最終発表会に、本校で講義をさせていただいている市役所の担当課の職員の方に発表を聞いていただき、アドバイスなどをいただけるようにしていきたい。また、活動内容を広く校外へ発信していくための方法を考える必要がある。

- 代表者：姫路勲 ●所在地：岡山市北区南方
- TEL：086-226-7100 ●E-MAIL：korak043@city-okayama.ed.jp
- URL：www.city-okayama.ed.jp/~korakukan/
- 設立年：2016年 ●メンバー数：13名